

ふたかみ NEWS

プチトマト

はびきのえん
「まーち」
の
えんそく



6月5日に奈良市にある金魚ミュージアムに行ってきました。芸術的な展示コーナーが多数あり、美しい金魚が展示されていました。なかまも顔や目をぐるりと動かしたり、手を伸ばしたり興味津々に鑑賞する姿が見られました。

全員揃って普段と違う体験ができ、楽しい一日を過ごすことができました。（磯野）



社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0841 大阪府羽曳野市駒ヶ谷 105 番地 1 TEL 072-959-3221 FAX 072-959-3264

Email: futakami@kagayaku-inochi.com <https://kagayaku-inochi.com/company/>

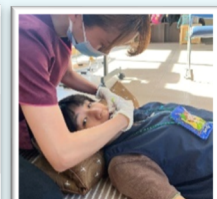
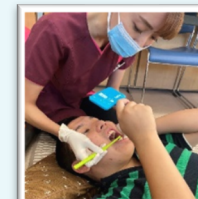
発行責任者: 石本悦二 編集責任者: 関口奈緒美



ほまれっこ はみがきこうさぎ



6月4日は虫歯予防デー！ということで今回はあびこファミリー歯科の歯科医師、メイ先生にお越しいただき、歯磨きのやり方講座と子どもたちのブラッシングをしていただきました。歯医者さんは苦手…という子どももいましたが歯の模型を使った丁寧で楽しい説明でブラッシングも笑顔で受けることができました！最後にはお礼のバームクーヘンを渡して、感謝の気持ちを伝えました！



この様子は4月から再開したインスタグラムにも載っていますので是非見てくださいね♪



チャリティーコンサート2024

出演: 芥川高校和太鼓部

企画 和太鼓体験コーナー
障害のある仲間たちからのメッセージ



2024年9月14日(土) 13:30 開演 (13:00 開場)
LIC はびきの ホールM (羽曳野市軽里1丁目1-1)

【チケット】1,000円 (全席自由)

【お申し込み方法】お電話またはQRコードにてお申し込みください

【お問い合わせ】072-959-3221

(社会福祉法人ふたかみ福祉会 法人事務局)



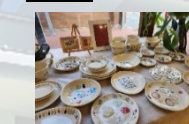
お申込み QR コード

cafe ハピバー

8月の予定

定休日 毎週水曜/日曜

休み 12日(月)~15日(木)



★Instagram★
cafe-hapibar.com



お問い合わせ先
072-958-3232

■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

2024年6月

- ・川井哲二 松本茂樹 駒澤任紀 高島香織 志田勉 赤井俊文 古谷章 宮本順市 森慶一 泰倉克枝 新田金次 西田佐知子 川原茂登志 高橋伸之 佐藤泉 以上5口
- ・山田恵 竹田直樹 以上4口
- ・田中美希 井ノ内康史 以上3口
- ・玉手沙恵子 石田陽喜 白石義男 白石恵子 嶋宏明 以上1口

■寄付 田中美希様 寺村美知子様 大西葉子様

■アルミ缶回収(6月分) 870 kg

ありがとうございます。

◆2024年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費: 1口3,000円 団体会費: 1口10,000円】 郵便振替口座: 00940-5-325894

「支援基礎講座」

「何を私たちに伝えようとしているのかを知ること」

私は現在、大阪障害者センターで開かれている支援基礎講座に参加しています。

発言は可能であるが自分の思いを伝えるのが難しいなかまの実践報告をしました。場面の切り替えが苦手で移動を拒否し、朝と夕方の送迎車に乗れず、個別送迎を行っていました。家族「しなかったら、○○しないよ。」職員「ししたら、○○しよう。」と「自分で選ぶ、決める」経験が少なかったと考え、本人と相談しながら、時間がかかって言葉で伝えられることを大切にしました。帰る車をどれにする？と選択肢を与え決めてもらいました。それにより、本人が自分で選び伝わった時の自信に満ちた誇らしげな表情がありました。「自分で選ぶ」ことはすごく大切です。

前回と今回の講義の話で、「(私たちが)困っている行動」に捉われてはいけないということ。

作業所で見ている姿は、ほんの一部である。生育歴を知るこ

後援会総会

はるくらぶ

「防災体験」

6月7日に2024年度ふたかみ福祉会後援会総会を行いました。はびきの園のなかまの会の代表をはじめ、家族、職員など法人関係の方に多数参加していただきました。

情勢報告では能登震災の状況やロシアのウクライナ進行など社会情勢や障害福祉サービスの変報酬改定など社会福祉制度の変化の中で、あらためて障害のある人たちの平和や権利について運動を通して守っていくと確認を行いました。

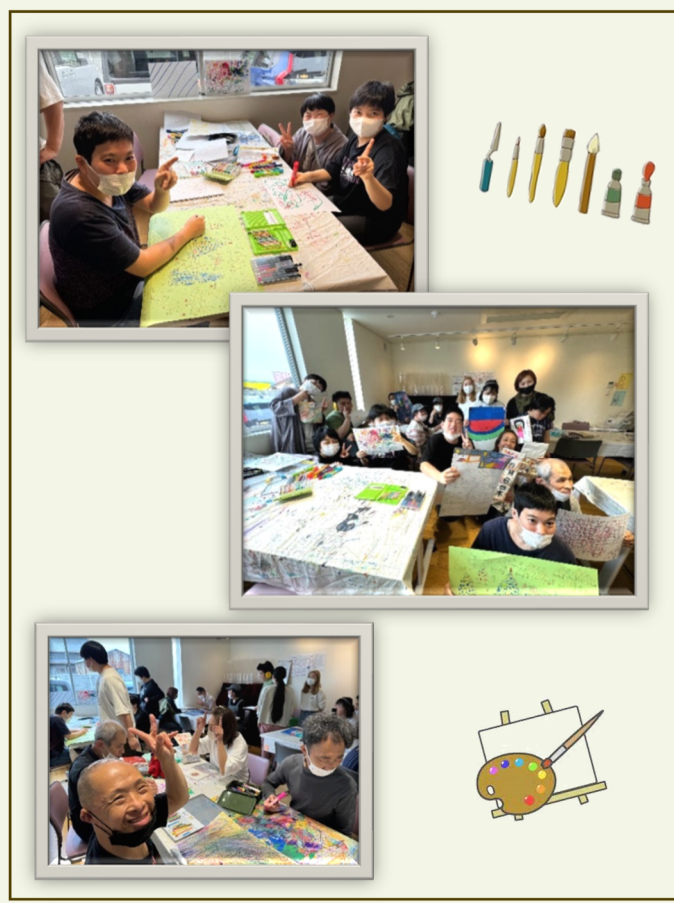
活動報告の中ではコロナ禍で開催を見送ってきたチャリティコンサートを2024年の9月に行うことを報告し、地域の皆さんに喜んでもらえるよう準備をすすめていきます。

最後に年々後援会員が減っているということが課題の一つではありますが、2024年度はより外に目をむけて地域の方々に後援会の意義や魅力を発信していく足掛かりにしていきたいと思います。(田邊ゆ)

支援センターはる(南河内北障害者就業・生活支援センター)に登録されている方々の学習会として、阿倍野防災センターに行ってきました。火災や地震など災害が起きたことを想定し屋内や屋外で何をどのように気をつければよいか体験しながら学びました。今年1月に能登半島地震があり、みなさん災害に対する関心も高まっていたよううで煙の中の避難体験や消火器を使った訓練等にも積極的に参加されていました。突然起こる災害に対し、いざ災害が起こった時にどのように行動するのか、どんな備えが必要なのか、普段から家庭や会社で、話し合う機会を増やしていきたいと思います。(大竹)



ハビボール 「アート交流会」



第33回ふれあいコンサートが7月1日(月)に大阪芸術大学14号館ホールにて開催されました。

演奏は大阪芸術大学ウィンド・オーケストラ、指揮は伊勢敏之先生です。

あいにくの雨模様でしたが、羽曳野市内の事業所6ヶ所利用者、職員、総勢約230名の参加者がオーケストラの響きを楽しみました。



「芸大コンサート」

クラシックの曲から青春の70年代、スーパーマリオブラザーズなど聴きなじみのある曲までバラエティーに富んだ演奏でした。

指揮者体験コーナーでは「ハンガリー舞曲第5番」を代表で3名の利用者さんが指揮棒を振りました。3名3様のオリジナルリティーあふれる演奏になりました。

はびきの園からは素晴らしい演奏のお礼の花束、ハピボールからは事業所で作ったお菓子をお礼にお渡ししました。

芸術に触れる貴重な経験をありがとうございました。

また来年も楽しみにしています。(楠尾)



6月6日、吹田にある「合同会社ライト」さんの仲間とアート交流会を行いました。以前からビッグアイ主催の「aboom30」で繋がりがあり、いつか一緒にアトリエがしたいね♪と言っていた話が実現しました。今回はハピボールに来て頂き、ランチを食べた後一緒にアトリエを行いました。初めはお互いに恥ずかしそうにしていたが、いつの間にか笑顔あり笑いありの時間になっていました。

普段見たことのない方々の作風を見てお互いに少しでも刺激があったことと思います。職員も情報を共有することが出来てとてもいい時間になりました。「今度は一緒に何かイベントがしたいですね」と言う話も出ました。展示会で繋がった縁がこのようにその後も繋がっていることを嬉しく思います。もっといろんな所へ、また社会へ発信していきたいと思っています。(大西)